

JAだより

いわい



岩井農業協同組合・〒306-0631 茨城県坂東市岩井2229番地 TEL 0297-35-8331(代)



第54回 令和4年通常総会開催 2ページ



JA岩井ホームページでJAだよりがご覧になれます





議長を務めた石塚秀美さん（中央左）と染谷昭雄さん（中央右）

第54回 令和4年通常総会

JAは4月24日、本店で令和4年通常総会を開きました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、原則議決権行使書での対応をお願いし1782人の事前提出を受け付けました。

提出議案

第1号議案

【報告事項】

第54年度（令和3年度）貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について

第54年度（令和3年度）部門別損益計算書について

【決議事項】

第54年度（令和3年度）「組合員とともに創る茨城農業と豊かな地域社会」JA新3ヵ年計画（最終年次）事業報告及び剰余金処分案の承認について

第2号議案 JA新3ヵ年計画（令和4年度から令和6年度）兼自己改革工程表の設定、並びに令和4年度（第1年次）事業計画の設定について

第3号議案 定款の一部変更について

第4号議案 信用事業規程の一部変更について

第5号議案 令和4年度の理事報酬額の決定について

第6号議案 令和4年度の監事報酬額の決定について

附帯決議 本日の決議事項について、権利義務に関せざる字句の修正及び行政庁の指示による変更については、その処理を理事会に一任する。

冒頭、あいさつに立った風見組合長は「新型コロナウイルス感染症の影響から各種行事の制限が続いている中、JAでは組合員の皆様や地域に寄り添い各種事業を展開してまいりました。また、不安定な世界情勢の影響から生活必需品の値上げや、農業経営に欠かせない生産資材も値上がりする中、地域に根差すJAとして3年先、5年先を見据えて各種事業の目標を明確に

してまいります。未来につながるために、今後もJA役職員一丸となつて努力してまいりますので、更なるご支援とご協力をお願い申し上げます」と述べました。議事では、岩井地域の石塚秀美さんと弓馬田区域の染谷昭雄さんが議長を務め、令和3年度事業報告の承認、令和4年度事業計画の設定、定款の一部変更などそれぞれに協議され、提出

した全6議案と附帯決議が原案通り可決されました。今後の具体的な取組としては、①農業（農業者の所得増大）②地域・くらし（持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立）③組織・経営（農業、地域くらしを支える組織・事業基盤強化）を、新3ヵ年計画兼自己改革工程表として掲げました。 ※3～5ページに、取組事例が掲載されています。

新3ヵ年計画兼自己改革工程表

①農業（農業者の所得増大）

⊗初夏ねぎ出荷スタート！

JAと岩井農協園芸部は4月25日、特産の「初夏ねぎ」の出荷スタートに合わせて4つある支部ごとに初夏ねぎ目揃会めぞろいがいを開きました。出荷規格に沿った選別と品質基準の徹底を促し、生産者個々の目を揃えるのが目的です。

3年ぶりの開催となった初夏ねぎの目揃会には生産者、園芸部役員、市場担当者、JA役職員らが出席し、資料や出荷されたねぎを用いて市場担当者やJA職員が選別・出荷時の注意点を説明しました。

JAの鈴木新一予冷センター長は「今年は天候が不安定で雨続き。収穫時に付いたドロ汚れは一本一本丁寧に拭きとり、つやとみずみずしさを強調しよう。消費者に選ばれる商品づくりで、柔らかな食感と甘みが特徴の初夏ねぎを全国に届けよう」と生産者の意識高揚を図りました。



今年は4月13日の初夏ねぎの出荷スタートを皮切りに、夏ねぎ、秋冬ねぎ、翌年の春ねぎまで年間途切れることなく全国の主要都市に200万箱以上（1箱5kg）出荷を計画しています。

選別・出荷時の注意点を説明する市場担当者
（JA岩井・岩井西支店）

外国人農業技能実習事業活発に

新型コロナウイルスによる入国制限が緩和され、JAの外国人農業技能実習生21人が4月16日に入国しました。入国時の隔離期間を終えた後、JA本店にて1ヵ月間のWeb講習を行い、日本での生活や会話、農業の基礎等を学びました。現在では受入農家宅に配属され、農業の技能習得のため、日々実習を行っています。

また、今年の12月に入国・受け入れを予定する外国人農業技能実習生について、現地インドネシアと繋いでWebにて面接を行い、実習生候補者の中から10人を選出しました。



1ヵ月間のWeb講習会の様子



技能実習生候補者と面談するJA役職員

新3ヵ年計画兼自己改革工程表

②地域・暮らし（持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立）

児童がトウモロコシ定植

農業から学ぶSDGs

七重食育研究会とJAは4月25日、七重小学校の5年生30人を対象に野菜作り体験教室を開き、地域の農業と食の大切さを伝えました。校内6区ほどの畑にマルチシートを張る作業の実演後、研究会員らの手ほどきを受けながらトウモロコシ苗(品種名:ゴールドラッシュ)1200本を、児童が1株ずつ丁寧に植え付けました。

作業を終えた児童たちは「何日くらいで収穫できるかな」「家でも作ってみようかな」と話し、興味がわいたようです。この日定植したトウモロコシは、児童や研究会員が管理して7月に収穫する予定です。

今回使用したマルチシートは、生分解マルチというもので土中の微生物により徐々に分解され、最後には土中で無くなるものです。専門業者等によるマルチの焼却処理と違いSDGs（持続可能な開発目標）に設定されている「気象変動に具体的な対策を」「つくる責任つかう責任」への取り組みだけでなく、子どもたちが食に興味を持つことで「飢餓をゼロに」もつながるものと期待しています。



定植時の注意点を説明する食育研究会の森会長

3年ぶりにレンゲ畑賑わう

JAは5月7日、「第11回坂東レンゲまつり」に参加し、旬のJA特産野菜の即売や七郷中川生産者組合との協力により野菜の収穫体験を行いました。3年ぶりの開催とあって多くのお客様が来場し、収穫体験圃場では特産のレタスを始め、ダイコンやほうれん草などを袋いっぱいになるまで収穫できることから、35区の圃場前には収穫体験の順番待ちの行列ができるほどの盛況ぶりでした。



収穫体験を手伝うJA職員



特産野菜即売も賑わいました

新3ヵ年計画兼自己改革工程表

②地域・暮らし（持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立）

ガールスカウトが田植え楽しむ

ガールスカウト茨城県第8団は4月23日、稲作農家の飯田恵一さんの水田で田植えを体験しました。今年は隣接していた耕作放棄地も田植えが出来る状態にして面積を15㍓に拡大。団員やその保護者の参加も40人に増えました。

JAや市農業政策課職員が水田の両端にロープを渡し、植え付けるために子どもたちは横一列に並んで水田に入ると、「水が冷たい」の第一声に始まり、粘り気が強くもちもち食感が特長の極早生品種「一番星」の植え付けを行いました。



今後、苗を植え付けた水田は飯田さんが管理し、8月に子どもたちが稲刈りし、販売も計画しています。

参加した親子は「一度耕作放棄地にしてしまうと、農作物が栽培できる状態にするのはたいへんなこと」「販売までできれば、売れた喜びや生産者の苦勞が分かるのではないか」などと話していました。

天候にも恵まれ、田植えを楽しむ参加者

③組織・経営（農業、地域、暮らしを支える組織・事業基盤強化）

「青果物銘柄産地」の再指定を受け、有利販売を維持・強化

坂東市岩井地区の夏ねぎが、令和3年度青果物銘柄産地の再指定を受け、JAの風見組合長、園芸部福田本部長らが指定証交付式に出席しました。

この認証制度は、激化する産地間競争の中でも、高品質で信頼性・安全性が市場で高く評価され、多様化するニーズに対応できる、茨城県を代表する青果物産地を育成・指定するものです。夏ねぎは、1984年に銘柄産地の指定を受けて以来、銘柄産地を維持し続け、現在に至っています。



指定証を受け取った風見組合長（左から2人目）
福田本部長（中央）

理事会だより

令和4年4月25日

◆主な報告事項

- ① 3月末実績について
- ② 利益相反行為に係る貸出金の報告について
- ③ 大口与信先（住宅ローン）貸出金の報告について
- その他

◆主な協議事項

- ① 理事報酬の配分について
- ② 行政庁に提出する業務報告書の承認について
- ③ 「職員給与規程」の一部改正について
- ④ 「人事評価規程」の制定について
- その他

今月の表紙



野口高男さん（長須）のお孫さん
陽真くん（10） 壘彩ちゃん（8） 勇月くん（6）



4月下旬、JA本店のツツジが綺麗に咲きました。見る人が足を止めるほど美しく咲くという由来から、立ち止まる、たたずむの意である「躑」^{たちもとむ}と「躑」^{だく}の漢字を組み合わせ「躑躑」^{つっし}です。

職員の退職について

次の職員が3月31日付で退職いたしました。

経 済 部 長 高 橋 剛

監 査 室 長 逆 井 一 夫

生 活 課 長 後 藤 正 美

次の職員が4月30日付で退職いたしました。

岩井西支店 信用係 菊地原 麻 衣



農業者年金が さらに便利になります！

～より加入しやすく・生活設計に応じた年金受給～

ポイント

1

令和4年1月から

若い農業者が加入しやすいよう
保険料が引き下げられます

(35歳未満の方は、月額1万円から加入できます)

ポイント

2

令和4年4月から

農業者年金の受給開始時期の
選択肢が広がります

(年金の受給開始時期を、ご自身で選択できます)

農業者老齢年金：65歳以上75歳未満

特例付加年金：65歳以上（年齢上限なし）

ポイント

3

令和4年5月から

農業者年金の加入可能年齢が
引き上げられます

(60歳以上65歳未満の方も加入できます)



詳しくは…

農業者年金基金

検索

<https://www.nounen.go.jp>





① JA岩井では、ご利用いただくお客様の声をお聴きして…

② お客様の目的にあったより良いプランを考え…

③ お得な

金利上乘せ実施中!!
令和4年7月29日(金)まで

定期貯金

をご提案致します!

※ご利用は個人のお客様に限ります。
 ※満期日前に解約された場合、所定の中途解約利率が適用されます。
 ※満期時に20.315% (国税15.315% 地方税5%) が分離課税となります。

定期の種類	預入金額	適用利率 (税引後)	預入期間	その他
年金	50万円～200万円	0.05% (0.0398%)	1年	当JA口座でお受取りの年金
退職金	100万円～退職金の範囲内	0.03% (0.0239%)	1年	当JA口座に年金の振込指定(予約含む)で更に+0.02%
販売代金	50万円～1000万円(年間計)	0.03% (0.0239%)	1年	当JA口座に入金された販売代金
定積満期	24万円～満期額の範囲内	0.03% (0.0239%)	1年	定期積金契約の満期を迎えた資金
ニューマネー	10万円～	0.03% (0.0239%)	1年	現金にて新たに預入いただく資金 他金融機関からの振込による資金
共済満期金	50万円～満期額の範囲内	0.03% (0.0239%)	1年	共済満期日以降、1ヶ月以内の資金

※適用利率は、出来上がり金利です。

<詳細につきましては、JA各金融店舗までお問い合わせください。>

岩井東支店:0297-35-0043 岩井南支店:0297-38-2706
 岩井西支店:0297-35-0354 岩井北支店:0297-34-2321
 本店信用課:0297-35-1464